

数量計算書

甲府市上下水道局

工 事 数 量 集 計 表

工事名:下水道改良工事(公共R5-7)

市道:試験場線,魚町街道線

工 種	名 称・規 格		詳 細	(1)	(2)	(3)	数 量
管路							
管路工							
管路土工[昼間]							
管路掘削	人力掘削工		別紙数量計算表	0.12		0.02	0.1 m3
管路埋戻	人力投入埋戻工	粒調碎石30-0	別紙数量計算表	0.22		0.04	0.2 m3
発生土処理	土砂等運搬	人力,現場～処分地	別紙数量計算表	0.12		0.02	0.1 m3
管路土工[夜間]							
管路埋戻	人力投入埋戻工	粒調碎石30-0	別紙数量計算表		0.24		0.2 m3
管渠工[昼間]							
人孔鉄蓋調整取替工	マンホール鉄蓋(受枠付)φ600	T-14,甲府市型,標準型,80・110mm	別紙数量計算表	人孔1,2,3	3		3 組
	調整器具(コマ型調整器具)		別紙数量計算表	人孔1,2,3	3		3 組
	マンホール鉄蓋用無収縮モルタル	25kg入り	別紙数量計算表	人孔1,2,3,汚水1	1.13	0.43	2 袋
	調整リング用ボルトセット		別紙数量計算表	人孔1,2,3	3		3 組
	コンクリート用アンカープラグ	M-16	別紙数量計算表	人孔1,2,3	9		9 本
	コンクリート削孔(電動ハンマドリル)	30mm以上200mm未満	別紙数量計算表	人孔1,2,3	9		9 孔
	マンホール鉄蓋設置工(受枠とも)	調整コンクリートブロックあり	別紙数量計算表	人孔1,2,3	3		3 組
	マンホール鉄蓋撤去工(受枠とも)	調整コンクリートブロックあり	別紙数量計算表	人孔1,2,3	3		3 組
桝上部調整取替工	コンクリート製汚水桝	φ500 蓋市章入り	別紙数量計算表	汚水1		1	1 枚
	コンクリート製汚水桝	φ500 縁塊	別紙数量計算表	汚水1		1	1 個
	桝上部設置工	φ500 コンクリート製	別紙数量計算表	汚水1		1	1 箇所
	桝上部撤去工	φ500 コンクリート製	別紙数量計算表	汚水1		1	1 箇所

工 事 数 量 集 計 表

工事名:下水道改良工事(公共R5-7) 市道:試験場線,魚町街道線

工 種	名 称・規 格			詳 細	(1)	(2)	(3)	数 量
管渠工[夜間] 人孔鉄蓋調整取替工	マンホール鉄蓋(受枠付)φ 600	T-25,甲府市型,標準型,110mm	別紙数量計算表	人孔4		1		1 組
	調整リング用ボルトセット		別紙数量計算表	人孔4		1		1 組
	コンクリート用アンカープラグ	M-16	別紙数量計算表	人孔4		3		3 本
	コンクリート削孔(電動ハンマドリル)	30mm以上200mm未満	別紙数量計算表	人孔4		3		3 孔
	マンホール鉄蓋設置工(受枠とも)	調整コンクリートブロックなし	別紙数量計算表	人孔4		1		1 組
	マンホール鉄蓋撤去工(受枠とも)	調整コンクリートブロックなし	(別紙数量計算表)	人孔4		1		1 組
付帯工								
舗装撤去工[昼間]								
舗装版切断	舗装版切断	As t=15cm以下	別紙数量計算表	人孔1～3,汚水	18.60		3.90	22.5 m
舗装版破碎	舗装版破碎(機械)	t=15cm以下	別紙数量計算表	人孔1～3,汚水	7.89		1.31	9.2 m2
殻運搬処分	As殻運搬	ダンプトラック2t運搬,現場～処分地	別紙数量計算表	人孔1～3,汚水	0.29		0.04	0.33 m3
	As殻運搬	ダンプトラック2t運搬,仮置場～処分地	別紙数量計算表	人孔4		0.06		0.06 m3
	Co殻運搬(無筋)	ダンプトラック2t運搬,現場～処分地	別紙数量計算表	人孔1～3,汚水	0.09		0.03	0.12 m3
	濁水運搬	ダンプトラック2t運搬	別紙数量計算表	人孔1～4,汚水	1			1 台
	既設鉄蓋積込・運搬		別紙数量計算表	人孔1～4	0.23	0.09		0.32 t
	処分費							
	As殻処分		別紙数量計算表	人孔1～4,汚水	0.29	0.06	0.04	0.39 m3
	Co殻処分(無筋)		別紙数量計算表	人孔1～3,汚水	0.09		0.03	0.12 m3
	濁水処分		別紙数量計算表	人孔1～4,汚水	0.021	0.022	0.004	0.04 m3
	スクラップ買取処分	ヘビーH2等級	別紙数量計算表	人孔1～4	0.23	0.09		0.32 t

工 事 数 量 集 計 表

工事名:下水道改良工事(公共R5-7)

市道:試験場線,魚町街道線

工 種	名 称・規 格			詳 細	(1)	(2)	(3)	数 量
舗装撤去工[夜間]								
舗装版切断	舗装版切断	As t=15cm以下	別紙数量計算表	人孔4		6.40		6.4 m
舗装版破碎	舗装版破碎(機械)	t=15cm以下	別紙数量計算表	人孔4		2.09		2.0 m2
殻運搬処分	As殻運搬	ダンプトラック2t運搬,現場～仮置場	別紙数量計算表	人孔4		0.06		0.06 m3
舗装復旧[昼間]								
As舗装復旧	As舗装復旧工(表層工)	再生密粒度ASC (t=5cm), PK3 施工幅:b<1.4m	別紙数量計算表	人孔2	2.96			2.9 m2
As舗装復旧	As舗装復旧工(表層工)	再生密粒度ASC (t=3cm), PK3 施工幅:b<1.4m	別紙数量計算表	人孔1,3	5.92		1.31	7.2 m2
舗装復旧[夜間]								
As舗装復旧	As舗装復旧工(表層工)	再生密粒度ASC (t=3cm), PK3 施工幅:b<1.4m	別紙数量計算表	人孔4		2.21		2.2 m2
仮設工								
交通管理工[昼間]								
交通誘導警備員	交通誘導警備員B	交替要員含む						1 式
交通管理工[夜間]								
交通誘導警備員	交通誘導警備員B	交替要員含む						1 式

(1)人孔鉄蓋調整取替工(φ600) [昼間]												3 箇所										
人孔 番号	舗装版切断(m)					舗装版 破碎幅 (m) W1	舗装版 破碎幅 (m) W2	掘削径 (m) B	調整 前作 業高 (m) H1	調整 後作 業高 (m) H2	調整 高 (m) H2-H1	鉄蓋 φ 600		調整 モルタル 高 (m) t	コマ型 調整 器具 (組)	アンカー (本)	調整リング φ 600				蓋径	備考
	舗装版 切断幅 w1	切断 本数 n1	舗装版 切断幅 w2	切断 本数 n2	舗装版 切断 延長							T-14 (受枠付)	T-25 (受枠付)				50	100	150	200		
人孔 1	1.6	2	1.6	2	6.4	1.6	1.6	1.4	0.10	0.09	-0.01	1		0.01	1	3					φ 700	既設調整リングなし 蓋受枠80mm
人孔 2	1.7	0	2.9	2	5.8	1.7	2.9	1.4	0.10	0.10	0	1		0.02	1	3					φ 700	既設調整リングなし 蓋受枠80mm ※水道課施工範囲外
人孔 3	1.6	2	1.6	2	6.4	1.6	1.6	1.4	0.14	0.14	0	1		0.03	1	3					φ 700	既設調整リングなし 蓋受枠110mm
平均						1.63	2.03	1.4	0.11	0.11	0			0.02								
合計					18.6				0.34			3	0	0.06	3	9	0	0	0	0		

(1) 人孔鉄蓋調整取替工(φ600) [昼間]

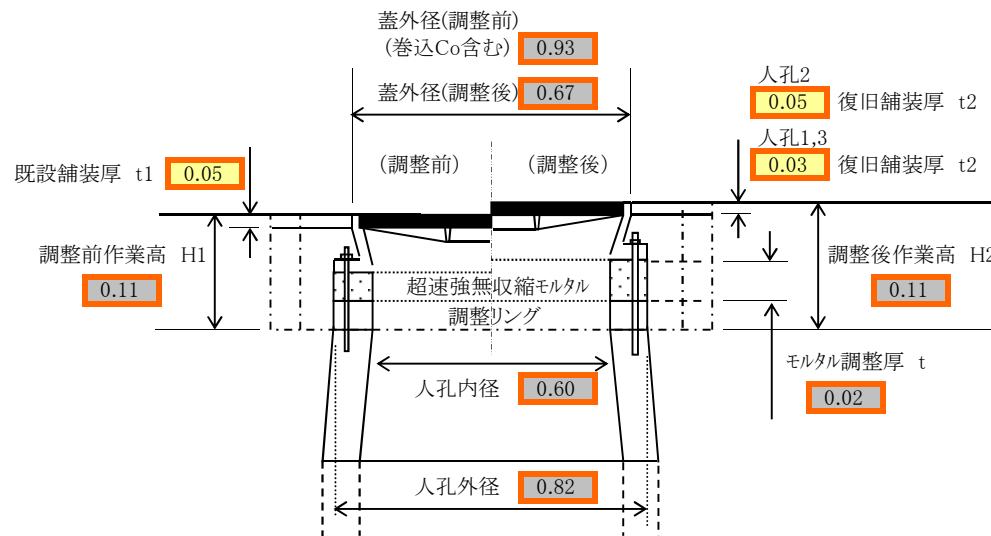
施工場所

甲府市住吉一丁目・幸町地内

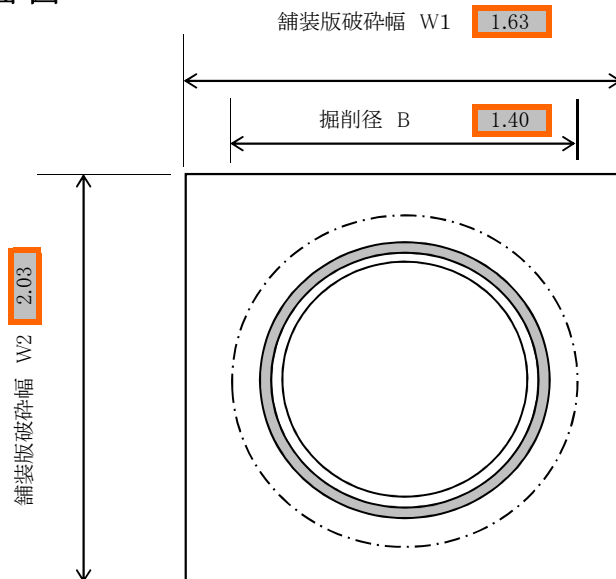
指示番号

人孔1,2,3

断面図



平面図



材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付)
甲府市型, φ600mm(T-14)
[80mm]:2組, [110mm]:1組

調整リング(I種) H=50
調整リング(I種) H=100
調整リング(I種) H=150

調整器具(コマ型調整器具)
超早強無収縮モルタル
調整リング用ボルトセット
コンクリート用アンカボルト M16

3組
1.13袋
3組
9本

土工

掘削(人力) $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.11 - 0.05) = 0.06 \text{ m}^3$

巻込Co控除 $(0.93^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times 0.10 = 0.02 \text{ m}^3$
 $0.06 - 0.02 = 0.04 \text{ m}^3$
 $0.04 \times 3 \text{ 箇所} = 0.12 \text{ m}^3$

埋戻(M30) $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.11 - 0.05) = 0.06 \text{ m}^3$
 $0.06 \times 1 \text{ 箇所} = 0.06 \text{ m}^3$
 $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.11 - 0.03) = 0.08 \text{ m}^3$
 $0.08 \times 2 \text{ 箇所} = 0.16 \text{ m}^3$
 $0.06 + 0.16 = 0.22 \text{ m}^3$

発生土処理 0.12 m^3

Co殻処分(無筋)調整Co $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times (0.11 - 0.08) = 0.01 \text{ m}^3$
 $0.01 \times 3 \text{ 箇所} = 0.03 \text{ m}^3$

Co殻処分(無筋)巻込Co $(0.93^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times 0.10 = 0.02 \text{ m}^3$
 $0.02 \times 3 \text{ 箇所} = 0.06 \text{ m}^3$
 $0.03 + 0.06 = 0.09 \text{ m}^3$

舗装版切断 18.60 m

濁水処分 $0.023 \times 0.05 \times 18.60 = 0.021 \text{ m}^3$

舗装版破碎(機械) $1.63 \times 2.03 - 0.93^2 \times \pi / 4 = 2.63 \text{ m}^2$
 $2.63 \times 3 \text{ 箇所} = 7.89 \text{ m}^2$

As殻処分 $2.63 \times 0.05 \times 1.00 + 2.63 \times 0.03 \times 2.00 = 0.29 \text{ m}^3$

舗装仮復旧表層5cm $1.63 \times 2.03 - 0.67^2 \times \pi / 4 = 2.96 \text{ m}^2$
 $2.96 \times 1 \text{ 箇所} = 2.96 \text{ m}^2$

舗装仮復旧表層3cm $1.63 \times 2.03 - 0.67^2 \times \pi / 4 = 2.96 \text{ m}^2$
 $2.96 \times 2 \text{ 箇所} = 5.92 \text{ m}^2$

モルタル使用量 $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.06 / 0.013 = 1.13 \text{ 袋}$

鉄蓋スクラップ処分 $0.076 \times 3 \text{ 箇所} = 0.23 \text{ t}$

(2)人孔鉄蓋調整取替工(φ600) [夜間]												1箇所											
人孔 番号	舗装版切断(m)					舗装版 破碎幅 (m) W1	舗装版 破碎幅 (m) W2	掘削径 (m) B	調整 前作 業高 (m) H1	調整 後作 業高 (m) H2	調整 高 (m) H2-H1	鉄蓋φ600		調整 モルタル 高 (m) t	コマ型 調整 器具 (組)	アンカー (本)	調整リングφ600				蓋径	備考	
	舗装版 切断幅 w1	切断 本数 n1	舗装版 切断幅 w2	切断 本数 n2	舗装版 切断 延長							T-14 (受枠付)	T-25 (受枠付)				50	100	150	200			
人孔 4	1.6	2	1.6	2	6.4	1.6	1.6	1.6	0.11	0.11	0		1	0.00		3					φ700	既設調整リングなし 蓋受枠110mm	
平均						1.6	1.6	1.6	0.11	0.11	0			0									
合計					6.4				0.11			0	1	0.00	0	3	0	0	0	0			

(2) 人孔鉄蓋調整取替工(φ600) [夜間]

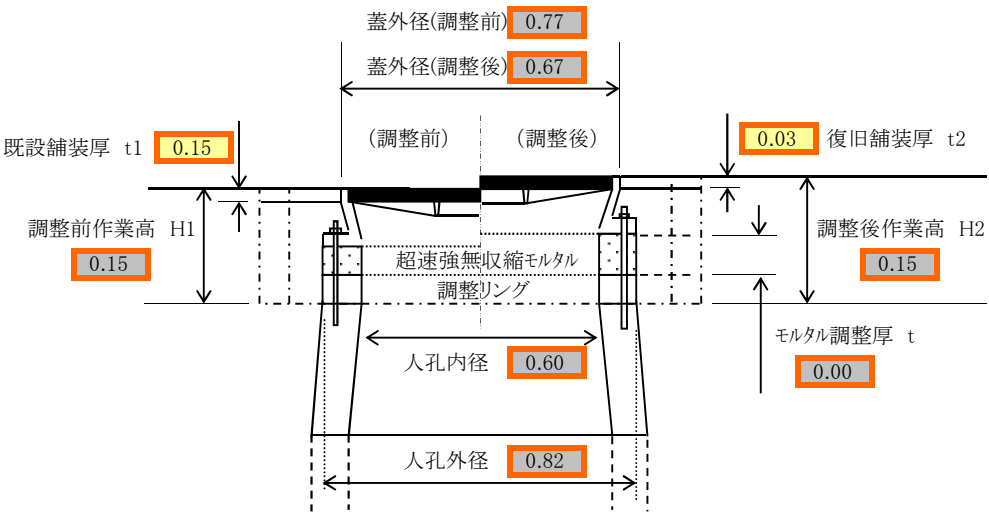
施工場所

甲府市住吉一丁目・幸町地内

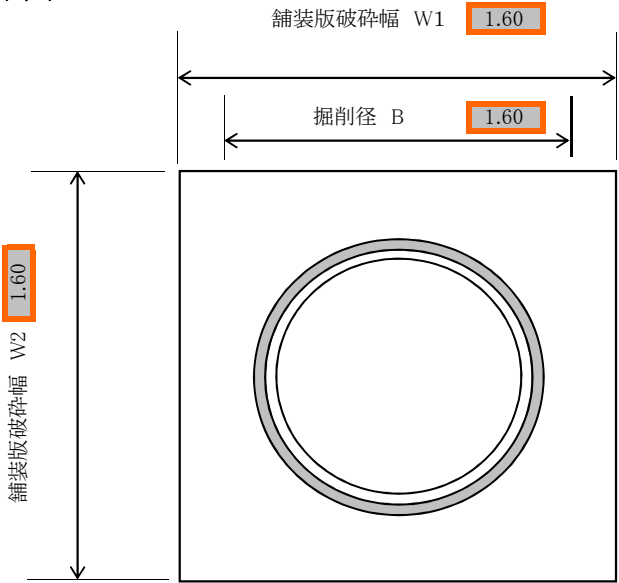
指示番号

人孔4

断面図



平面図



材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付)
甲府市型, φ600mm(T-25),[110mm]

1組

調整器具(コマ型調整器具)

0組

超早強無収縮モルタル

0.00袋

調整リング(I種) H=50

0個

調整リング用ボルトセット

1組

調整リング(I種) H=100

0個

コンクリート用アンカボルト M16

3本

調整リング(I種) H=150

0個

土工

掘削(人力) $(1.60^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.15 - 0.15) = 0.00 \text{ m}^3$

埋戻(M30) $(1.60^2 - 0.82^2 \times \pi / 4) \times (0.15 - 0.03) = 0.24 \text{ m}^3$

発生土処理 0.00 m³

Co殻処分(無筋)調整Co $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times (0.11 - 0.11) = 0.00 \text{ m}^3$

舗装版切断 6.40 m

濁水処分 $0.023 \times 0.15 \times 6.40 = 0.022 \text{ m}^3$

舗装版破碎(機械) $1.60 \times 1.60 - 0.77^2 \times \pi / 4 = 2.09 \text{ m}^2$

As殻処分 $2.09 \times 0.03 = 0.06 \text{ m}^3$

舗装仮復旧表層3cm $1.60 \times 1.60 - 0.67^2 \times \pi / 4 = 2.21 \text{ m}^2$

モルタル使用量 $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.00 / 0.013 = 0.00 \text{ 袋}$

鉄蓋スクラップ処分 $0.086 \times 1 \text{ 箇所} = 0.09 \text{ t}$

(3) 樹上部調整取替工(φ600) [昼間]

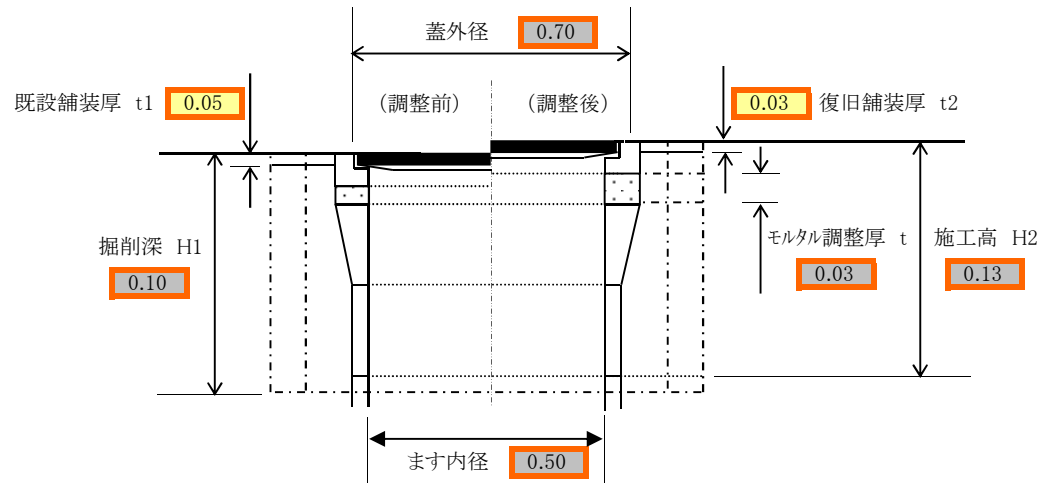
施工場所

甲府市住吉一丁目・幸町地内

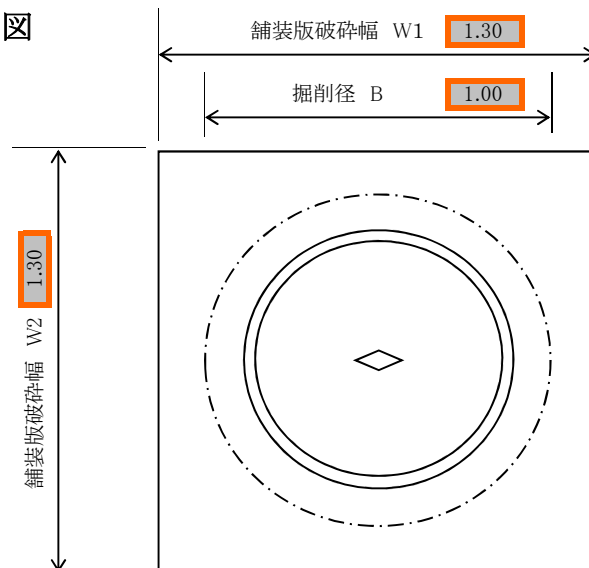
指示番号

污水1

断面図



平面図



数量表

施工箇所数 1 箇所

樹.No	掘削深 H1	施工高 H2	調整高 H2-H1	モルタル打設厚 t	掘削径 B	舗装版破砕幅 W1	切断本数 n1	舗装版破砕幅 W2	切断本数 n2	切断延長	既設Co樹 処分量
污水1	0.10	0.13	0.03	0.03	1.00	1.30	2	1.30	1	3.90	0.03
平均	0.10	0.13	0.03	0.03	1.00	1.30		1.30			
合計			0.03	0.03						3.90	0.03

材料

コンクリート製污水樹 φ500 蓋市章入り

1 枚

コンクリート製污水樹 φ500 縁塊

1 個

超早強性無収縮モルタル

0.43 袋

土工

$$\text{掘削 (人力)} \quad \left(1.00^2 - 0.70^2 \right) \times \pi / 4 \times (0.10 - 0.05) = 0.02 \text{ m}^3$$
$$0.02 \times 1 \text{ 箇所} = 0.02 \text{ m}^3$$

$$\text{埋戻 (M30-0)} \quad \left(1.00^2 - 0.70^2 \right) \times \pi / 4 \times (0.13 - 0.03) = 0.04 \text{ m}^3$$
$$0.04 \times 1 \text{ 箇所} = 0.04 \text{ m}^3$$

$$\text{発生土処分} \quad 0.02 \text{ m}^3$$

$$\text{Co殻処分(無筋)} \quad 0.03 \text{ m}^3$$

$$\text{舗装版切断} \quad 3.90 \text{ m}$$

$$\text{濁水処分} \quad 0.023 \times 0.05 \times 3.90 = 0.004 \text{ m}^3$$

$$\text{舗装版破砕(機械)} \quad 1.30 \times 1.30 - 0.70^2 \times \pi / 4 = 1.31 \text{ m}^2$$
$$1.31 \times 1 \text{ 箇所} = 1.31 \text{ m}^2$$

$$\text{As殻処分} \quad 1.31 \times 0.03 = 0.04 \text{ m}^3$$

$$\text{舗装仮々復旧(3cm)} \quad 1.30 \times 1.30 - 0.70^2 \times \pi / 4 = 1.31 \text{ m}^2$$
$$1.31 \times 1 \text{ 箇所} = 1.31 \text{ m}^2$$

$$\text{モルタル調整量} \quad \left(0.70^2 - 0.50^2 \right) \times \pi / 4 \times 0.03 / 0.013 = 0.43 \text{ 袋}$$